

J A宮崎県女性協結成 50 周年記念事業 郷土料理集発刊によせて

J A宮崎県女性協結成 50 周年記念事業である“郷土料理集”の発刊にあたり、心よりお祝い申し上げます。

本県は、自然に恵まれ、温暖な気候であるため、四季を通じて豊かな農畜産物が数多く生産されています。

その食材を生かして育まれた郷土料理や伝承料理は多種多彩で、本県の食文化を豊かなものにしていきます。

祖母から母へ、嫁や娘へと言い伝えられてきた“ふるさとの味”を受け継いできたのが、農村女性の皆さんであります。このたび次世代へ資料で残し伝えるために、“郷土料理集”をまとめられたことは、誠に有意義なことだと敬意を表します。

輸入農畜産物が増大し、食料自給率は40%まで低下しています。

経済・文化などあらゆる面でグローバル化が進展しており、世界のどこかで災害や異常気象、経済摩擦など緊急事態が発生した場合、国民の食料を海外に頼ることが大変危ういことは明らかであります。

食料がなければ命をつなぐことができません。

本県農業は、全国シェアでピーマン・葉たばこ（全国1位）、さといも・きゅうり・ブロイラー・豚（全国2位）、肉用牛（全国3位）と上位にあります。

国民の食料を安定供給できる食料基地である役割を認識し、農業発展に、また農家経済の安定のためにJ Aグループ一丸となって、力を尽くしてまいります。

男女共同参画社会のなかで、何事にも積極的に元気である女性の感性と発想が求められています。

結成 50 周年を契機に、J A女性部の今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。

宮崎県農業協同組合中央会
会長 中 村 眞 澄